

# きたがわ荘便り

9・10月号

R6年10月発行 特養きたがわ荘  
電話番号：(0982) 46-3065

## ●井本施設長より

季節は霜降、秋が深まり、朝霜が降りる頃。もみじや薺は紅葉し、農作物の収穫も行われます。朝晩は冷え込み、人々や動物たちの冬仕度がはじまります。季節の変わり目は昼間との気温差がありますので、利用者様の体調管理に注意してまいります。

さて北川といえば鮎。秋の風物詩である伝統の「しばぜき漁」が川のあちこちで見られるようになりました。しばぜき漁は、産卵のために川を下るアユの習性を利用した漁法です。浅瀬にくいを打ち込み、竹ザサを絡ませてせき止め、前進できなくなつたアユを投げ網で獲るもので。施設では10月の昼食で鮎を提供し利用者から高い評価をいただきました。

11月には炭火で焼いたアツアツの鮎の塩焼きを提供したいと思います。これからも季節感のあるメニューを取り入れたいと思います。また利用者の希望もお聞ききしていますので、今後、積極的に献立へ取り入れて喜んでいただきたいと思います。



## 敬老会

9月14日（土）にきたがわ荘で敬老会を開催しました。今年は1名の百寿の方、5名の米寿の方へお祝いが贈られました。



おごそかな雰囲気の中 表彰、くす玉割り、花束贈呈の後に、百寿の方からお礼の言葉をいただきましたが、そのユニークさに全員がなごやかムードになつて笑顔になりました。

アトラクションは、利用者様のご家族である花柳流の皆様の舞踊と、職員恒例の劇で楽しく過ごされました。  
これからも、皆様の健康と長寿をお祈りします！



ご家族様より、敬老会へお祝いをいただきました。  
ありがとうございました。

## ●自宅滞在支援

北浦町宮之浦と桑平町にあるご自宅へ帰られる支援を行いました。入所以来、何年ぶりに自宅へ帰られたので、2時間ほどのわずかな時間でしたが家族の方々や兄弟となつかしい話が出来たと、とても喜んでいただきました。

自宅の空気はまた違った感じだったと思われます。

（ご希望されるご家族様は、ご連絡下さい。利用者様の体調や日程を調整して、ご希望に沿いたいと思います。）



## ●農園での芋掘り

食欲の秋にきたがわ荘農園で、沢山のさつまいも（紅はるか）が収穫できました。職員のサル対策の効果もあり、土の中から赤い芋がズルズルと出てくると、利用者様も職員と一緒にになって歓声をあげていました。



どんな料理で  
出てくるのか？  
とても楽しみ  
です！

## ● 様 担 当 より

## ●歯科医師による口腔ケアの講習会

利用者様に往診していただいている みらいデンタルクリニックの古川歯科医と歯科衛生士から、職員に『口腔ケアの基本技術と注意事項』を指導していただきました。今回は、数名の利用者様も参加され、実際に歯ブラシ・スポンジブラシを使い、磨き方やうがいの仕方等を丁寧に教えていただきました。

改めて口腔ケアの大切さを感じ、これから毎日の口腔ケアに生かしていきたいと思います。

